

簡易公募型プロポーザル方式（拡大）に係る手続き開始の公示
（建築のためのサービス、その他の技術的サービス（建設工事を除く））

次のとおり技術提案書の提出を招請します。

平成28年9月29日

独立行政法人国立高等専門学校機構
新居浜工業高等専門学校
契約担当役 事務部長 寺本 栄



1 業務概要

- (1) 業務名 新居浜工業高専エンジニアリングデザイン教育センター等改修設備設計業務
- (2) 業務内容 電気、給排水衛生、空調（設計業務）
- (3) 履行期限 平成29年2月20日（月）
- (4) 本業務は「「公共事業の入札・契約手続の改善に関する行動計画」運用指針」（平成8年6月17日事務次官等会議申合せ）記4に定める調達の対象外である。
なお、関連する新居浜工業高専エンジニアリングデザイン教育センター等改修設計業務は別途発注される予定である。

2 参加資格、選定基準及び評価基準

- (1) 技術提案書の提出者に要求される資格
 - ① 文部科学省における平成27・28年度設計・コンサルティング業務に係る建築（設計、施工管理）の有資格業者として登録されている者であること。
 - ② 経営状況が健全であること。
 - ③ 不正又は不誠実な行為がないこと。
 - ④ 平成13年度以降に、元請として設計完了した、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造又は鉄骨造の建築物で延べ面積800㎡以上の新築又は全面改修工事の電気、給排水衛生、空調設備工事に係る実施設計の実績を有すること。
 - ⑤ 主業務が設計業務であること。
 - ⑥ 誓約書の提出が可能であること。
- (2) 技術提案書の提出を求める者を選定するための基準
 - ① 担当予定技術者の能力
資格及び経験、主要業務の実績、同種又は類似業務の実績

- ② 技術提案書の提出者の能力
技術者数、技術力、主要業務の実績、同種又は類似業務の実績
- (3) 技術提案書を特定するための評価基準
 - ① 担当予定技術者の能力
資格及び経験、主要業務の実績、同種又は類似業務の実績
 - ② 技術提案書の提出者の能力
技術者数、技術力、主要業務の実績、同種又は類似業務の実績
 - ③ 業務の実施方針
業務内容の理解度、実施方針の妥当性、実施手法の妥当性、工程計画の妥当性、技術者配置計画の妥当性
 - ④ 課題についての提案
建設コストの低減を目指したうえでの、建物の美観に配慮した設計の基本方針及び技術的手法に関すること。

3 手続等

(1) 担当部局

〒792-8580 愛媛県新居浜市八雲町7番1号
新居浜工業高等専門学校総務課施設係
電話 0897-37-7719

(2) 説明書の交付期間及び場所

平成28年9月29日(木)から平成28年10月27日(木)まで ただし、土曜日、日曜日及び休日は除く。

8時30分から17時00分まで。 (1)に同じ

(3) 参加表明書の提出期限、場所及び方法

平成28年10月11日(火)17時00分まで (1)に同じ
持参又は郵送すること。

(4) 技術提案書の提出期限、場所及び方法

平成28年10月28日(金)17時00分まで (1)に同じ
持参又は郵送すること。

4 その他

- (1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 契約保証金 納付
- (3) 虚偽の内容が記載されている参加表明書又は技術提案書は無効とする。

- (4) 手続における交渉の有無 無
- (5) 契約書作成の要否 要
- (6) 当該業務に直接関連する他の業務の契約を当該業務の契約の相手方と随意契約により締結する予定の有無 無
- (7) 関連情報を入手するための照会窓口 記3(1)に同じ
- (8) 記2(1)①に掲げる資格を満たしていない者も記3(3)により参加表明書を提出することができるが、記3(4)において、当該資格をみたしていなければならない。
- (9) 独立行政法人が行う契約については、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」(平成22年12月7日閣議決定)において、独立行政法人と一定の関係を有する法人と契約をする場合には、当該法人への再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について情報を公開するなどの取組を進めるとされている。

これに基づき、以下のとおり、当機構との関係に係る情報を当機構のホームページで公表するので、所要の情報の当方への提供及び情報の公表に同意の上で、契約の締結を行うこと。

なお、契約の締結をもって同意されたものとする。

1) 公表の対象となる契約先

次のいずれにも該当する契約先

- ① 当機構において役員を経験した者(役員経験者)が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者(課長相当職以上経験者)が役員、顧問等として再就職していること
- ② 当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること

2) 公表する情報

上記に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。

- ① 当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者(当機構OB)の人数、職名及び当機構における最終職名
- ② 当機構との間の取引高
- ③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
- ④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨

3) 当機構に提供する情報

- ① 契約締結日時時点で在職している当機構OBに係る情報(人数、現在の職名及び当機構における最終職名等)
- ② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引

高

4) 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内(4月に締結した契約については原則として93日以内)

(10) 詳細は説明書による。